

きゅうそく に グローバル化が 進む 現在、私たちが 住む 地球の 豊かな 発展には、国籍や文化の 違いを越え、建設的な 意見交換を行いな がら、より一層の 相互理解を 深めることが 大切です。

日本の 社会や文化に 日頃から 深く 接している 世界各国 および 地域の人々に、日本語で スピーチを する機会を 提供することは、それを 聞く すべての人に対して、そして 発表する 本人に対しても、新たな 視点を 与えてくれる 好機です。違いを知り、違いを 楽しむことこそ、人類の 平和共存・発展へ 繋がるという 思いから、1960年より 毎年「外国人による 日本語弁論大会」を開催、1998年(第39回大会)からは 毎年、各都市で 開催、2020年は 広島県福山市で 開催いたします。

じっしりょうりょう 実施要領

1. 日時および開催場所

2020年6月13日(土) 午後1時開始

ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ

〒720-0802 広島県福山市松浜町2-1-10

Tel. 084-928-1800

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/r-rose/>

2. 演題および制限時間

- 演題は自由、但し伝道、宣伝に類するものは不可
未発表作品に限る
- 制限時間は6分以内、時間超過は減点の対象となる
- 過度な演出、演技および小道具の使用は禁止

3. 出場資格

次①～③の条件を同時に満たす方

- ①母語が日本語以外であること
- ②本大会(本選)当日の年齢が満15歳以上であること
- ③過去のこの大会で外務大臣賞または文部科学大臣賞を受賞していないこと

4. 審査基準

- ①主題の良否(聴衆の興味と関心と呼ぶ時宜を得た主題であり、これを論ずることに意義が認められるか)
- ②事例の適切さ(取り上げられる事例は主題を説明する上で十分かつ適切なものであるかどうか)

- ③内容の構成(独自の見方、考え方が適切に表現され、主題が論理的かつ効果的に整然と展開されているか)
- ④語句の使い方(主題、内容にふさわしい語句を選んであるか、その発音、抑揚、文法は適切か)
- ⑤話し方(表情、動作などが自然で、好感が持て、かつ説得力があるか)

以上の5項目を中心に審査を行います。

※但し、予選審査の段階で日本語の能力、運用技術だけでなく、日本語の学習歴、学習環境、個人の資質および大会の開催趣旨である国際理解への社会的効果を参考として審査の対象とする場合があります。

5. 出場者決定

スピーチ原稿およびスピーチの録画映像を4.の審査基準の①～④に基づき予選審査を国際教育振興会内で行い本選出場者10～12名を決定します。その結果は2020年5月上旬に直接、応募者に通知します。

6. 応募方法および応募締切

応募期間：2020年2月17日(月)～4月23日(木)

- ①所定の申込用紙に記入(用紙は国際教育振興会のホームページからプリントアウトしてください)

www.iec-nichibei.or.jp/pdf/speechcontest61.resist.pdf

※入手が難しい方は大会事務局までご連絡ください。

- ②スピーチを録画したメディアまたはデータ
- ㊦日本語で氏名および演題を言ってから、スピーチを始める。
 - ㊧スピーチは6分以内に必ず終える。
 - ㊨1スピーチにつき1枚(個)の記録メディアまたはファイルに記録する。
 - ㊩収録は、正面からスピーチをしている顔が映るようにする。
 - ㊪PC/スマホのカメラやビデオカメラなどを利用して、録画し、データファイルは、DVD-Rまたは、SDカード、USBメモリなどの記録メディアに記録し、郵送するかデータをメール添付やファイル転送システム(ギガファイル便、データ便など)を利用して送付。コピープロテクトはしない。
 - ㊫録画環境が身近に無い方は、音声のみを録音したもので構わない。
- ※再生時の不具合などあった場合、再送などをお願いすることがあります。オリジナル映像/音声は必ず応募者各自で保管する。
- ③スピーチの原稿(A4サイズの用紙に出力または手書きしたもの)または原稿をWORD/PDFなどで保存したデータ
- ④顔写真(3cm×4cmで顔が正面からはっきりと写っているもの)を申込書に貼るか写真データを添付
- 上記の1~4をまとめて応募書類送付先まで郵送またはメールに添付して提出を願います。(応募書類などは返却いたしません)。

応募書類送付先

☆郵送の場合

〒160-0004

東京都新宿区四谷2-2-2 深津ビル401

国際教育振興会

「外国人による日本語弁論大会」係宛

☆メールの場合

benron@iec-nichibei.or.jp

件名に「61 回 応募(応募者名)」を必ず明記。

応募締切日 2020年4月23日(木)までに

届くように送付のこと。

注記: 一人が複数のスピーチの応募はできません。また応募したスピーチの内容を本選で変更することはできません。(不適切な用語または事実誤認など、若干の訂正は認めますが、その場合は国際教育振興会弁論大会事務局まで連絡をして下さい)

7. 本大会表彰(予定)

◆外務大臣賞……………賞状・賞杯

◆文部科学大臣賞……賞状・賞杯

◆主催団体賞……………賞状・賞杯

◆会場審査員賞…………賞状・楯

(当日来場者の投票で最多得票を獲得したもの)

その他、副賞および参加賞(主催・協賛団体提供)

8. その他

①交通費に関して

本選への出場者は大会前日の夕方、開催地集合となります。日本国内の居住先/滞在先/入国地から福山市内宿泊施設までの交通費は主催者が往復負担いたします。但し原則として公共交通機関のみで、タクシー代は個人負担とします。

②宿泊に関して

本選への出場者には主催団体が宿泊(6月12日(金)~6月14日(日)までの2泊)を手配します。費用は主催団体の負担とします。

③著作権に関して

スピーチの著作権はすべて一般財団法人国際教育振興会に帰属します。

但し放送局が放送用に録音・録画した制作物の著作権および編集権は放送局に帰属します。

注記: なお、出場者全員のスピーチが放送されるとは限りません。またスピーチが編集される場合もありますので予めご了承下さい。

④広報での使用に関して

本選の出場者の氏名、国籍、所属(学校名、勤務先など)、写真などは大会のプログラム、宣伝用のチラシ、主催者・後援団体のWEBサイトを通じて事前に公表いたします。また、本選出場者全員のスピーチ映像を主催団体のWEBサイトにて大会終了後、公開しますので、ご了承下さい。

⑤個人情報の取り扱いについて

応募者ならびに出場者の方々の個人情報は「外国人による日本語弁論大会」の実施目的のために使用します。主催者、後援協賛団体以外の第三者に許可なしに個人情報を渡すことはありません。

【大会に関する問い合わせ先】

一般財団法人国際教育振興会

電話 03-3359-9620 FAX 03-3353-0562

ホームページアドレス: <http://www.iec-nichibei.or.jp>

E-mail: benron@iec-nichibei.or.jp

月~金曜日 9:00~17:00

第61回 外国人による日本語弁論大会

The 61st International Speech Contest in Japanese

〈主 催〉

一般財団法人国際教育振興会／独立行政法人国際交流基金／福山市

〈後 援〉

外務省／文化庁／広島県／広島県教育委員会／福山市教育委員会／公益財団法人ひろしま国際センター
ふくやま国際交流協会／公益社団法人福山観光コンベンション協会／福山商工会議所／エフエムふくやま
NHK／NHKエデュケーショナル／日本語教育学会

〈協 賛〉

キッコーマン株式会社／専門学校新聞社／にほんごの凡人社／リコージャパン株式会社／株式会社スリーエーネットワーク
鞆鉄道株式会社／福山ニューキャッスルホテル／ツネイシホールディングス株式会社／株式会社エフピコ／アイデアル株式会社
学校法人 穴吹学園／外国人留学生を支援する会／一般財団法人義倉／学校法人教文学園 広島アカデミー
国際ソロプチミストローズ福山／有限会社めまくま夢工房／専門学校 福山国際外語学院／福山市日本中国友好協会
福山大学／福山元町通商店街振興組合／株式会社ブランパートナーズ／まごころ料理 ふな家

日本語弁論大会61年の歩み

一般財団法人国際教育振興会が毎年開催している事業の一つに外国人による日本語弁論大会があります。この大会は1960年に第1回を開催、以来、1995年の第36回大会まで国際教育振興会が単独で主催、会場は当時東京・有楽町にありました朝日新聞社講堂で始まり、その後は虎ノ門の国立教育会館(通称、虎ノ門ホール)で開催しておりました。1996年(第37回大会)から国際交流基金と共催にて開催、1998年(第39回大会)から開催都市も含めた3者共催となり、今日に至っております。以下、地方開催からの大会結果をご紹介します。

開催年 回/開催地	会 場	外務大臣賞		文部科学大臣賞	
		演 題	受賞者/出身国	演 題	受賞者/出身国
1998年 第39回 岐阜市	長良川国際センター	単身赴任で学んだこと	マーク アンダーソン アメリカ	食文化—国際交流への近道	ヤティーン マスタカル インド
1999年 第40回 福岡市	アクロス福岡・福岡シンフォニーホール	違っていては素敵ジャン	ラズモフスカヤ オクサナ ロシア	忘れ得ぬ日	リ テイ 中国
2000年 第41回 長崎市	長崎ブリックホール	みそのみそくさいは上みそにあらざ	クニユガ エヴァンス ギタヒ ケニア	垢擦りしないでください	バク ソンヒ 韓国
2001年 第42回 上越市	上越文化会館	心は日本人	ジェイソン ハンコック アメリカ	日本で流した二回の涙	チョ スンヒョン 韓国
2002年 第43回 大阪市	大阪国際交流センター大ホール	国際交流と書いてエンターテイメントと読む	レイモンド タン リーフ マレーシア	日本の高齢社会から学ぶもの	チン シャオシェン 中国
2003年 第44回 札幌市	札幌コンベンションセンター	僕の大好物がまぐるになった理由	ザイヌル アクラミン マレーシア	なくそうバリア、ふやそう心のバリアフリー	キム ミョンフン 韓国
2004年 第45回 高知市	高知市文化プラザかるぼーと	さとうきび畑の唄	キム シンエ 韓国	心の故郷	ビシャーラ バルマ インド
2005年 第46回 米子市	米子コンベンションセンター	縁側から始まる日韓交流	ハ アラン 韓国	一服のお茶から	ジョアン オブライアン アイルランド
2006年 第47回 下関市	下関市市民会館	日本における豊かさとは?	ラリット マヤ マハット ネパール	心のスイッチを押してください	ミン テイル 韓国
2007年 第48回 泉佐野市	泉佐野市立文化会館泉の森ホール	関西弁は第二日本語	キム ヨハン 韓国	僕の生まれたところは	イ ゼフン 韓国
2008年 第49回 川越市	川越市市民会館	若者・馬鹿者・よそ者	サミーラ グナワラデナ スリランカ	あなたは「大変」ですか	フェレシテ ナジミ イラン
2009年 第50回 函館市	函館市市民会館	北の国で学んだ三つのこと	ドミニク バゲンダ カスツジャ ウガンダ	調べてガッテン日本語の「はい」	シャボヴァーロヴァ スヴェトラナ ロシア
2010年 第51回 新潟市	新潟市民芸術文化会館りゅーとびあ	ソコ、読まな!	ヨウ ロ 中国	私の韓国語奮闘記	キム ギョンヒ 韓国
2011年 第52回 町田市	桜美林大学ホール (つくば市開催予定が震災のため変更)	私は「脅威の国」から来た娘?	リ メイギョク 中国	私の異文化体験-愛の伝え方	タウン ラ ミャンマー
2012年 第53回 別府市	別府市ピーコンプラザシンフォニーホール	日本の田舎に学んだもの	山崎ランサムどりあ アメリカ	日本人の若者の「やばい」言葉遣い	チャンビソンミッド バカム ラオス
2013年 第54回 北九州市	北九州芸術劇場大ホール	気になる「気」	ワアマドナガレティンビンワアジ マレーシア	ホームレスに学んだ日本人の精神	レイラ ミュキ アンラク ブラジル
2014年 第55回 松江市	松江市総合文化センター「プラバホール」	育翁時代の幕開け	カ ギョウオン 中国	働かせてもらう意識	ジョン サンジン 韓国
2015年 第56回 東近江市	東近江市立八日市文化芸術会館	心の種、私の言の葉	ジャルル ジョイス サーミエント カリグ フィリピン	どうすれば忘れないのか	アンドレ ベレズ アメリカ
2016年 第57回 高山市	高山市民文化会館	若い心に、でっかい夢を	フローリス デ・グラーフ オランダ	日本人になるのは、可能か	エリーザ フランチャーニ イタリア
2017年 第58回 つくば市	つくば市立ノバホール	考えさせてください	ホウ エイ 中国	おもてなして?	チャウ エン イ アイリニ マレーシア
2018年 第59回 吉崎市	吉岐の島ホール	船は風に流される	ハラ・ハティープ シリア	完璧な私って無理?	カテリーナ ノヴィツカ ウクライナ
2019年 第60回 八戸市	八戸市公会堂	私が私に還る島	キム ドンス 韓国	平和のおかげのビジネス	ムハマド ウワイズ アルバツリ シリア

例年、約100名前後の応募者の中から、予選審査で決勝大会出場者を選出しておりますが、年々応募者の日本語能力が向上し日本語が母語ではないか、と思わせるほどの話し方をする出場者が増えております。外国人の日本語習得の高さをますます実感いたします。